



第 1 回	<p>テーマ：オリエンテーション</p> <p>臨床における栄養管理に関するマネジメントシステム（栄養ケア・マネジメント・栄養管理プロセス）について解説し、症例を用いて演習する。</p>
第 2 回	<p>テーマ：オリエンテーション</p> <p>臨床における栄養管理に関するマネジメントシステム（栄養ケア・マネジメント・栄養管理プロセス）について解説し、症例を用いて演習する。</p>
第 3 回	<p>テーマ：身体計測による栄養状態の評価</p> <p>アセスメントキットを用いた身体測定の手技と評価方法を学び、得られた結果から、栄養状態の評価を行う。</p>
第 4 回	<p>テーマ：食事調査・フィジカルアセスメントによる栄養状態の評価</p> <p>24 時間思い出し法による食事調査を実践し、フィジカルアセスメントを含めた栄養状態の評価を行う。</p>
第 5 回	<p>テーマ：栄養アセスメントと栄養診断</p> <p>栄養評価に関わる各種パラメータを総合的にアセスメント（評価・判定）し、栄養診断を行う。</p>
第 6 回	<p>テーマ：栄養ケア計画の立案</p> <p>栄養のアセスメント・栄養診断に基づいた栄養ケア計画（食事計画、栄養食事指導計画、モニタリング計画）を立案する。</p>
第 7 回	<p>テーマ：傷病者に対する栄養教育</p> <p>傷病者に対する栄養食事指導のロールプレイを行い、傷病者の理解を深め、コミュニケーションスキルを習得する。</p>
第 8 回	<p>テーマ：栄養スクリーニングの基礎</p> <p>臨床で活用されている栄養スクリーニングツールの特長をまとめ、演習を行う。</p>
第 9 回	<p>テーマ：低栄養（褥瘡併発）の栄養管理・栄養診断（症例検討）</p> <p>リフィーディング症状を有する低栄養（褥瘡併発）の症例の病態の理解を深め、栄養管理計画書を作成する。</p>
第 10 回	<p>テーマ：代謝疾患の栄養管理・栄養診断（症例検討）</p> <p>糖尿病症例の病態、EBM に基づいたガイドラインについて理解を深め、栄養管理計画書を作成する。</p>
第 11 回	<p>テーマ：循環器疾患の栄養管理・栄養診断（症例検討）</p> <p>脂質異常症症例の病態、EBM に基づいたガイドラインについて理解を深め、栄養管理計画書を作成する。</p>
第 12 回	<p>テーマ：慢性腎臓病の栄養管理・栄養診断（症例検討）</p> <p>慢性腎臓病症例の病態、EBM に基づいたガイドラインについて理解を深め、栄養管理計画書を作成する。</p>
第 13 回	<p>テーマ：臨床における集団栄養教育 1</p> <p>各病態のテーマ設定に基づき、課題を整理し、栄養教育計画と指導案を作成する。</p>
第 14 回	<p>テーマ：臨床における集団栄養教育 2</p> <p>病態の理解を深め、EBM に基づいたプレゼンテーション資料（スライド、リーフレット等）作成のポイントについて解説し、作成する。</p>
第 15 回	<p>テーマ：臨床における集団栄養教育 3</p> <p>集団栄養教育を実践する（グループ発表）。</p>

テキスト	必要に応じて資料を配布する。 ステップアップ臨床栄養学実習 第2版（建帛社） JARD2001 対応栄養アセスメントキット(発売元：Nutrition Assessment)
参考図書・ 教材／デー タベース・ 雑誌等の紹 介	日本栄養士会監修「栄養管理プロセス」（第一出版） 日本栄養士会編「管理栄養士・栄養士必携」（第一出版）
課題に対す るフィード バックの方 法	テスト・課題内容に関しては授業中に指示する。
学生へのメ ッセージ・ コメント	本科目は、管理栄養士養成課程で定められている「専門分野」に位置付けられた臨床栄養学の実習科目です。臨床において個人・集団の栄養教育を実施するには、これまで学んだ科目を関連づけて対象者の課題を的確に把握し、行動変容できるよう支援する知識・技術が必要です。また対象者に対応する接し方や態度も重要となります。ロールプレイングを通して、コミュニケーションスキル、カウンセリングスキルを高めていきましょう。

